

眼科学

担当指導医師

●本院

教授：黒坂 大次郎
講師：村井 憲一、橋爪 公平、田中 三知子
助教：新田 順福、木澤 純也、玉田 邦房、石川 陽平、
助教(任期付)：高橋 公美、木澤 明実、池田 千花、清野 太郎
非常勤講師：志和 利彦、町田 繁樹、福田 敦、吉田 憲史、小林 貴樹、木村 桂、
藤原 貴光

基本方針：

1. 検査においては、下記の基本的医行為の水準Ⅰ～Ⅲのうち、許容されるものを積極的に実施させ、眼科に特有な検査の原理、手技および結果の意義を習得させる。
2. 治療については眼科領域の治療法の目的と方法を理解させる。特に、手術については助手の役割を分担させ、眼科顕微鏡手術の特徴と助手としての基本手技を体験させる。豚眼での手術体験実習を行う。

実習内容：

1. 学生は指導医と行動を共にする。
2. 手術日には手術室に入り、外回りとして患者の搬送、手術材料の出し入れ、手術記録、DVD 記録とその整理などに参画する。
3. 定例の行事に参加する（総回診、外来教授診、症例検討会など）。
4. 実習によって、医師のあり方、患者および家族との接し方、医の倫理、Quality of Life 生命の尊厳などについて考える。

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
診断用機械	試視力表	1	視力測定
診断用機械	検眼用レンズセット	1	視力測定
診断用機械	自動屈折計	1	屈折の測定
診断用機械	細隙燈顕微鏡	1	角膜、前房、虹彩、隅角、水晶体、硝子体、眼底の検査
診断用機械	直像鏡	4	眼底の検査
診断用機械	倒像鏡	1	眼底の検査
実習用機械	複合機 一式	1	臨床実習にて使用
実習用機械	クロスリンカー	1	臨床実習にて使用
実習用機械	タブレットパソコン iPad Pro Wi-Fi 256GB	1	臨床実習にて使用
実習用機械	自動視野計データファイリングシステム	7	臨床実習にて使用
実習用機械	業務用全自動孵卵器 MARU380-DELUXE	1	臨床実習にて使用